

安全データシート

SDS No. 1003-71502

作成日 2001年 7月10日

改訂日 2017年 7月13日 1/4頁

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 水分除去フィルター 10g充填済み
提供者名 : ジーエルサイエンス株式会社
住所 : 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー30F
電話番号 : 03-5323-6611
FAX番号 : 03-5323-6622
製品コード : 1003-71502
緊急連絡先 : ジーエルサイエンス(株)福島工場 品質保証課 電話 024-533-2244(代表)
整理番号(SDS No.) : 1003-71502
推奨用途及び使用上の制限 : 試験・研究用

2 危険・有害性の要約

本製品は、ガラス管に水分除去剤を充填し、その両端を石英ウールで封入した構造をしています。外装がガラス製のため、封入している充填剤及び石英ウールが飛散し、人体と摂食する可能性があるため、以下に各成分の危険有害性情報を提示します。

《水分除去剤(過塩素酸マグネシウム)》

GHS分類 : 酸化性固体 : 区分2
GHSラベル要素 :



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 火災助長のおそれ:酸化性物質
注意書き

[安全対策] : 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。－禁煙
衣類などの可燃物から遠ざけること。
可燃物と混合を回避するために予防策をとること。
保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。

[応急措置] : 火災の場合:消火するために適した消火剤を使用すること。

[廃棄] : 内容物や容器を適切な焼却炉で焼却するか都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に委託処理すること。

《石英ウール》

GHS分類 : 分類できない
物理的及び化学的危険性 : 通常の取り扱いでは危険性は低い。
健康に対する有害性 : 粉塵等を吸入または飲み込んだ場合有害である。
粉塵が眼や粘膜に接触すると刺激作用がある。粉塵を吸入すると気道を刺激する。
長期暴露により、呼吸器障害等を引き起こす可能性がある。
環境への影響 : データなし
その他の情報 : 内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託すること。

上記で記載がない危険有害性は分類対象外、分類できないまたは区分外。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 化学物質の組み合わせ

化学名(又は一般名)	含有量	化学式又は構造式	官報公示整理番号	CAS No.
過塩素酸マグネシウム	80%	Mg(ClO ₄) ₂	1-234	10034-81-8
石英ウール	99.9%以上	SiO ₂	設定されていない	60676-86-0

危険有害成分 : 過塩素酸マグネシウム、石英ウール

4 応急処置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気の所へ移動させ安静にし、必要に応じて人工呼吸や酸素吸入を行い、医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ、製品に触れた部分を水又はぬるま湯を流しながら石鹸を使ってよく洗浄する。皮膚刺激や発赤などが生じたり、痛みが続く場合には直ちに医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の水で少なくとも15分以上眼を洗う。直ちに医師の手当てを受ける。こすらずに洗浄し、瞼を指でよく開いて、眼球、瞼の隅々まで水がよくいきわたるように洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄する。意識のない場合には口から何も与えてはならない。直ちに医師の手当てを受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状

- : 粉塵は、粘膜や気道、皮膚や眼を刺激する。
過塩素酸マグネシウムは分解が起こるまで加熱されると、塩素酸化物及び塩素ガスが生じ、気道に強い刺激を与え、咽喉筋肉組織の痙攣及び肺水腫が起こることもある。
筋肉衰弱。本物質が加熱され分解生成物が生じる場合、激しい刺激性咳、呼吸困難などを起こすことがある。

- 応急措置をする者の保護 : 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用すること。

5 火災時の措置

- 消火剤 : 本物質自体は燃焼しない。
当該物質を巻き込んだ周辺火災に適切な消火剤を使用すること。
多量の注水による冷却消火が有効である。
- 火災時の特有危険有害性 : 可燃性物質と接触すると火災を起こすことがある。
本物質は不燃性であるが、他の物質の燃焼を促進する。
本物質はハロゲンを含有しているため、火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム(又はガス)を放出する。
- 特有の消火方法 : 消火作業は風上から行う。
周辺火災の場合には移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
周囲の設備等の輻射熱による温度上昇を防止するため、水スプレーにより周辺を冷却する。
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動は風上から行い、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、本製品が皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。こぼれた場所は滑りやすいために注意する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
- 回収、中和 : 飛散した物を掃き集めて、密閉できるよう空容器に回収する。

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 屋内作業場における取扱場所では局所排気装置を使用する。
取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。
飛散した粉塵を吸い込まないようにする。
- 安全取扱注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。
漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵やエアロゾルを発生させない。
使用後は、容器を密閉し、冷暗所に保管すること。
粉塵を吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
取扱場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

衛生対策	: 取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。 休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではない。
保管	
適切な保管条件	: 容器は直射日光を避け、冷暗所に密閉して保管する。 潮解性があるので、密栓した容器に保管すること。 潮解性がある固体なので、屋外放置は避けること。
避けるべき保管条件	: 混触危険物質と一緒にの保管
技術的対策	: 換気により場所で容器を密閉し保管する。日光から遮断すること。
混触危険物質	: 鉍酸、アンモニア、フッ化ブチル、p-ジメチルスルホキシド、エチレンオキシド、炭化水素、有機物、亜リン酸トリメチル
安全な容器包装材料	: ガラス等密閉可能な容器
8 暴露防止及び保護措置	
設備対策	: 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。
管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	
日本産業衛生学会	: (石英ウール) 総粉塵 8mg/m ³ 、吸入性粉塵 2mg/m ³
ACGIH TLV	: 設定されていない
OSHA PEL	: 設定されていない
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスク、簡易防塵マスク
手の保護具	: 保護手袋
目の保護具	: 保護眼鏡(ゴーグル型)
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣、保護長靴
適切な衛生対策	: マスク等の吸着剤の交換は定期又は使用の都度行う。
9 物理的及び化学的性質	
主に過塩素酸マグネシウムの性質について記載する。	
形状	: 固体(塊状または針状)
色	: 白色
臭い	: 無臭
pH	: 8.2(5%水溶液, 25℃)
融点	: 251℃
沸点	: データなし
引火点	: 該当しない
爆発限界	: 該当しない
蒸気圧	: データなし
蒸気密度(空気=1)	: データなし
比重	: 2.60g/cm ³
溶解性	: 水に易溶(25℃:99.6g/100g)、エタノールに微溶、エーテルに難溶。
オクタノール/水分配係数log Po/w	: データなし
自然発火温度	: 該当しない
分解温度	: 250℃以上
10 安定性及び反応性	
安定性	: 適切な使用条件及び保管条件下では安定。ただし、潮解性が強い。
危険有害反応可能性	: 可燃物又は金属粉末と混じると爆発性混合物となる恐れがある。
避けるべき条件	: 混触危険物質と一緒にの保管
混触危険物質	: 鉍酸、アンモニア、フッ化ブチル、p-ジメチルスルホキシド、エチレンオキシド、炭化水素、有機物、亜リン酸トリメチル
危険有害な分解生成物	: 塩化水素
推奨用途及び使用上の制限	: 試験・研究用

1 1	有害性情報	
	急性毒性	: (過塩素酸マグネシウム)腹腔内 マウス LD50=1500mg/kg
	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: データなし
	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: (石英ウール)眼刺激性を示す記載があるが、データ不足のため分類できない。
	感作性	: データなし
	生殖細胞変異原性	: データなし
	発がん性	: (石英ウール)ヒトへの発がん性があると分類できない(IARC:グループ3)
	生殖毒性	: データなし
	特定標的臓器毒性	: データなし
	吸引性呼吸器有害性	: データなし
1 2	環境影響情報	
	環境影響	: 過塩素酸塩は水生生物に有毒。 マグネシウム化合物は、魚類に対し100~400mg/Lで致死量。
	残留性/分解性	: データなし
	生体蓄積性	: データなし
	土壤中の移動性	: 物理化学的性質からみて、水域、土壤環境に移動する可能性がある。
	オゾン層への影響	: 本製品中に含まれる成分はモントリオール議定書に列記されておらず、オゾン層破壊物質には該当しない。
1 3	廃棄上の注意	
	残余廃棄物	: 関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。 内容物については、多量の水で希釈後、還元剤溶液(ハイポ、重亜硫酸塩又は第一鉄塩を3M硫酸で酸性にする)を大量に加え、還元反応が終了後、徐々に中和処理し、排水基準の範囲内にて排水する。 あるいは、都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理すること。
	汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。
1 4	輸送上の注意	
	国連番号	: 1475
	品名	: 過塩素酸マグネシウム
	国連分類	: クラス5.1(酸化性固体)
	容器等級	: II
	注意事項	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。
	海洋汚染物質	: 該当
1 5	適用法令	
	毒物及び劇物取締法	: 非該当
	労働安全衛生法	: 施行令 第18条 名称等を通知すべき危険物及び有害物 別表第9 No. 314 施行令 第18条の2 名称等を通知すべき危険物及び有害物 別表第9 No. 314 政令別表第1 危険物 三 酸化性の物
	化学物質排出把握管理促進法	: 非該当
	化審法	: 既存物質
	消防法	: 危険物 第1類 酸化性固体 過塩素酸塩類
	船舶安全法(危規則)	: 第3条危険物告示別表第1 酸化性物質
	航空法	: 施行規則第194条危険物告示別表第1 酸化性物質
	道路法	: 車両の通行の制限
1 6	その他の情報	
	引用文献等	化学品安全管理データブック 化学工業日報社 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(CHRIP) 航空危険物規則書 第52版邦訳 16514の化学商品 化学工業日報社(2014) 他

記載内容の取扱い

全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく検討されるか、試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願い致します。